

第 10 回中央執行委員会

出席状況 ○=参加、×=不参加、▽=早退、△=遅刻

2017.03.18 in 藤田本部

委員長	坂本	○	副委員長	松田	○	原田	○	中畑	×	上村	○	三上	○	書記長	西崎	○			
				内田	○	高木	○	山本	○	濱	×	小林	○	書記次長	長尾	○			
岡山支部	藤島	×	遠藤	○	金澤	×	田口	×	川合	—	和泉	○	武澤	×	平賀	×	長山	×	
倉敷支部	難波	△	尾島	△	田中	×	後藤	×	備北支部	竹内	△	長谷川	×						
備前支部	大橋	○	神崎	○	幡基	—			美作支部	草川	×	藤澤	×	藤木	○				
井笠支部	大谷	×	山岡	×	佃	○			アルバイト	坂本	○	神崎	—						
	○=	19	△=	2	▽=	0	×	=	15	?	=	0			AM	19	PM	21	/39

I 情勢

- 働き方改革、繁忙期 100h までを容認。事実上の過労死合法化。
- 森友学園、稲田防衛大臣の虚偽答弁、資質問題。安倍首相が森友へ寄付? いよいよ 3.23 証人喚問へ。

II 報告事項

1. この間の活動

2/24	第 9 回中央執行委員会	9	3 月度中央労働安全衛生委員会
25	岡山支部旗開き	10	春闘回答受取団交
27	2 月度店舗協議会	11	県労会議春闘決起集会
27-3/1	3.1 ビキニデー (参加者無)	12	3.11 祈りの集会
28	2 月度 DC 協議会/関連一般執行委員会	13	3.13 重税反対統一行動/岡山支部執行委員会
3/2	2 月度店舗会議/経営協議会/スト権投票開票	15	美作支部執行委員会
4	地連青年部幹事会	16	スト配置(留保)/3.16 全国統一行動日/県労常任幹事会
6	部会新人研修		
7	第 4 回アルバイト(準)部会	17	流通サービス本社訪問
7-8	3.8 全国統一行動 (生協労連から 320 名、内お かやま 15 名参加。)	18	第 10 回中央執行委員会
8	倉敷支部執行委員会	19	岡山支部レク “イチゴ狩り” (150 名)

ア) 上部・外部団体

- 生協労連：春闘、統一行動、経団連前で働きた改革反対抗議集会参加。参加者発言が印象に残る。朝宣伝、反応が悪かった。議員要請、秘書対応ばかり。スーパーマーケット協会との懇談に参加。全国統一店休日制度の検討を進め法制化も展望しているとのこと。春闘、全国の状況厳しい状況。ベア獲得はまだ少数。経済の不透明さの影響か。
- 中四国地連：春闘状況について報告

イ) 労理協議会、組織内会議

- 経営協議会：議事録別紙
- 店舗会議：同上
- その他：

2. 各部会・支部の報告

- 各部会
アルバイト：組織拡大の取り組みについて。4 月以降懇談会設定を目指す。
青年：4.22 新卒歓迎 BBQ を計画中。7 名とのこと。
- 各支部
岡山：3.13 執行委員会。
倉敷：3.8 執行委員会。4.19、22 バイク計画。
備北：4.8、22 ランチバイキング計画
美作：3.15 執行委員会。3.27、4.8 いちご狩り
井笠：3.8 いちご狩りレク。
- ミドルエイジ：1.28 幹事会。秋闘振り返り、春闘要求議論。年間計画具体化議論。3.18 レク 26 名参加予定。4.8 年金学習会。6.24 総会計画中。次回 5.13 次回幹事会

Ⅲ. 協議事項

1. 春闘関連

- 回答交渉について
 - ・ 参加は221名
 - ・ 交渉の振り返り、回答評価。回答交渉のすすめ方について、やり取りの時間を充分に取れなかったことは反省点。
- 回答評価（労組見解）について
 - ・ 回答水準の低さへの不満、一つ一つの回答についても納得できない部分が多いというのが総合的な評価。但し、いずれの点についても十分なやり取りができていないという到達点。
 - ・ 別紙見解案。若干の修正を経て確認
- 今後のすすめ方
 - ・ 上記見解を討議資料として職場集会を開催する。期間は3/20～31の2週間。すでに案内済み。
 - ・ 職場集会のすすめ方及び議題は次の通り。
資料を読み合せ、①一次回答に対する意見や感想、受け止めを出し合い、②二次要求の内容を確認する、③前進回答引き出しに向けてのスト配置を提起し、意見を求める

【再要求の内容 及び 二次交渉に向けて】

- ・ 再要求案は別紙（見解の裏面）の通り。
- ・ 再交渉は賃金部分を中心となるが、先の回答交渉で、その他の諸要求についても十分なやり取りができていないため、二次交渉でやり取りを行う。事前にその意向を理事会には伝えておく。
- ・ 二次回答交渉は4月5日の予定（現在、理事会内で調整中）。スト配置は翌6日を提案する。

【ストライキ再配置について】

- ・ スト再配置は、交渉日程が確定し次第設定するが、上記の通り、交渉日後に間髪入れず配置することを基本としたい。但し、交渉日が水曜以外となる場合は、若干のインターバルが発生する可能性はある。
- ・ 規模は3/16と同じとし、判断基準は二次回答でのゼロ回答とする。

2. 労使課題

- ① 2017年度年間日程について 返事待ち
- ② 定時職員紹介制度について 継続協議
- ③ 店舗パート再雇用提案 4/12（水）四役交渉

3. 機関運営

- 次年度体制について
 - ・ 執行部：考え方としては現体制を踏襲するが、中執のスリム化は継続した検討事項。
 - ・ 分会体制：藤田センターは妹尾・操南分会を実質上も統合し、1分会とする。
ステーションの担当は、管轄センター分会に所属する。

【支部、分会予算】

- ・ 支給基準の見直しの検討。

4. 諸闘争、その他

- ① 組織拡大（6月まで月間です）
 - ・ 次回中執で学習会を予定する。講師は、関東地連の委託組織化担当の土屋さん。
- ② 店舗協議会主催、店舗見学の案内
- ③ 4.1 消費税増税反対宣伝について
4.18(土)10時半～11時半 岡山市5店舗、倉敷1店舗 中執に参加呼びかけ